

みんなで応援しよう！ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

東京オリンピックまで あと730日
(2018年7月25日現在)

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、パラオ共和国のホストタウンであり同国選手団の事前キャンプ地となっている本市において、6月2日(土)から30日(土)までの29日間、事前キャンプが実施されました。受入競技は、陸上・水泳・柔道の3競技で、選手10人及びコーチ3人の総勢13人の選手団が来市し、市内施設等での練習のほか、小・中学生との交流や茶道等の文化体験をしました。選手やコーチからは、素晴らしい施設と自然豊かな環境の中、充実した練習ができたことへの感謝と再び本市を訪れ市民の方々との交流をしたい等の感想がありました。

2年後の東京2020大会出場を目指すパラオ共和国選手団をみんなで応援しましょう！

陸上



▲左から本多コーチ、ロドマン選手、ライオン選手、イアン選手、エイドリアン選手、グウィーン選手

平成30年6月2日(土)～12日(火)

選手名

イアン コシバ
Ian Koshiba 男性24歳
ロドマン テルトゥル
Rodman Teitull※ 男性24歳
※2012ロンドン・2016リオオリンピック男子100m出場
グウィーン ウエハラ
Gwynn Uehara 男性20歳
ライオン ゲインズ
Ryon Gaines 男性19歳
エイドリアン エリラウ
Adrian Ililau 男性18歳

コーチ

本多美月 女性24歳(青年海外協力隊員)

会場

笠松運動公園陸上競技場、
西部総合公園ほか

選手インタビュー

- ①本市の印象 ②事前キャンプの感想
③オリンピックに向けて

イアン選手

①美しく街が清潔、人々も親切 ②設備が素晴らしい。③楽しみにしている。ベストを尽くす。

ロドマン選手

①穏やか。②陸上競技協会のコーチなどからたくさんのお話を学んだ。③早く走りたい。

グウィーン選手

①おもてなしが素晴らしかった。②新しいことを学び経験になった。③オリンピックになれることが幸せ。

ライオン選手

①家屋などの清潔感が素晴らしい。②準備してくださり嬉しかった。③初めての出場を楽しみにしている。

エイドリアン選手

①美しく穏やか。②陸上競技協会のコーチが素晴らしく楽しかった。③初めてのオリンピックを楽しみにしている。

本多コーチ

①緑がたくさんあり練習環境にとっても良かった。②自身も指導方法などを勉強させて頂き経験を積むことが出来た。③オリンピックが開催される前には青年海外協力隊の任期を終えパラオを離れると思うが、それまでは少しでもパラオの選手のために頑張りたい。



▲陸上選手団歓迎パーティー



▲練習風景



▲茶道体験



▲大宮中学校で生徒と交流

水泳



▲前列左からビリーコーチ、ロイリン選手、オシサン選手
後列左からシャウン選手、ノエル選手

平成30年6月13日(水)～23日(土)

選手名

シャウン ディングリウス ウォレス
Shawn Dingilius Wallace※ 男性23歳
※2016リオオリンピック男子50m自由形出場
オシサン チルトン
Osisang Chilton 女性22歳
ロイリン アキウォ
Roylin Akiwo 女性18歳
ノエル キーヌ
Noel Kaene 男性15歳

コーチ

ビリー ブラウン
Billy Brown 男性39歳

会場

スポーツプラザ山新常陸大宮
笠松運動公園プールほか



▲選手にゴーグル贈呈(提供:株式会社タバタ様)※市内企業



▲緒川小学校で児童と交流



▲県水泳記録会(長水路)に参加



▲練習風景



▲児童の上手な泳ぎに選手たちもびっくり



▲1年生に大人気のビリーコーチ



▲児童と給食交流

選手・コーチインタビュー

- ①種目 ②事前キャンプの感想
- ③オリンピックに向けて

シャウン選手

①50m・100m自由形 50m・100mバタフライ ②自分の予想以上に素晴らしいものだった。設備が良く皆さん親切だった。③リオデジャネイロオリンピックに参加したので、東京オリンピックにも参加したい。

オシサン選手

①200m・400m・800m 全種目 ②食べ物や様々な体験など市内でとても素敵な体験をさせてもらった。この美しい常陸大宮の思い出は一生忘れない。③オリンピックにワクワクしている。日本は私の好きな国の一つで、オリンピックに向けて練習する良い機会だった。

ロイリン選手

①50m・100m 背泳ぎ ②常陸大宮のように閑静な場所でのキャンプは、とても集中して取り組めた。騒々しい場所より自然がたくさん環境を楽しんだ。③他国の選手のレースを見たり、日本の文化や生活習慣の違いを見られることが楽しみ。

ノエル選手

①全種目 ②常陸大宮に来るのは初めてで楽しかった。本当に美しいところで来年また戻ってきたい。③とても楽しみにしている。美しい島であるパラオ代表としてオリンピックに行きたい。

ビリーコーチ

①ー ②事前キャンプはとても良いアイデアで多くのことを学んだ。選手たちの集中力を高める方法として、そして先を見据えたゴールを選手たちに見せる方法として素晴らしかった。②オリンピックに向けての集中は高まっている。2年後にまた常陸大宮に戻ってきたい。

柔道



▲左からジェニファーコーチ、三次市長、キーシャ選手

平成30年6月23日(土)～30日(土)

選手名

キーシャ トゥーロップ
Keiza Tulop 女性20歳

コーチ

ジェニファー アンソン
Jennifer Anson 女性41歳

※2012ロンドンオリンピック女子63kg級出場

会場

市立大宮中学校武道場ほか



▲大宮中学校で生徒と交流



▲生徒と給食交流



▲水戸葵陵高校柔道部との練習



▲水戸啓明高校柔道部との練習

選手・コーチインタビュー

- ①柔道を選んだ理由 ②事前キャンプの感想
- ③オリンピックに向けて

キーシャ選手

①柔道は規律と教育の両方を教えてくれる。そのようなスポーツに参加することが最も魅力のあることだから。②私の技の改善にとっても有益だった。いつもと違う相手やコーチから学び、新しい友達もできて毎日楽しかった。③今後も練習に励み自分の帯の色の能力に見合った試合をしたい。

ジェニファーコーチ

①柔道は他のスポーツや芸術とは違い、体力と自己防衛と自己訓練を組み合わせているから。②とても組織化され、私と選手のために適切に計画されていた。事前キャンプを受け入れてくれたことに感謝している。この素晴らしい計画のお陰で私たちは非常に多くのことを経験した。③オリンピックに出場するまでには相当な練習が必要なのは分かっているが、常陸大宮のようなサポートで2020年のオリンピックへの参加はより現実的になる。常陸大宮に戻ってきて事前キャンプで始めたことをまた続けられたらと願っている。

内閣官房ホストタウンアクション



ホストタウンとは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方自治体を、内閣官房が登録するものです。



■問い合わせ■

政策審議室 企画政策課
東京オリパラ推進室 ☎52-1111(内線309)